



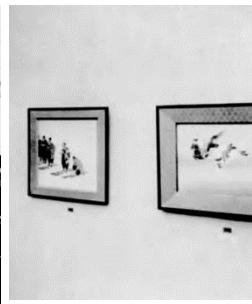
1940年、幻の東京オリンピックの貴重な資料を辿る 本の万華鏡「もう一つの東京オリンピック」公開

国立国会図書館は、2月27日（木）に、ミニ電子展示「本の万華鏡」第15回「もう一つの東京オリンピック」をホームページ上に公開しました。

2020年、東京でのオリンピック開催は1964年以来56年ぶり2回目ですが、実は、1940年にも東京でのオリンピック開催が予定されていました。時代が戦争へと向かう中、開催権を返上したこの大会は、「幻の東京オリンピック」とも呼ばれています。

今回の展示では、1940年東京オリンピックの招致活動を中心に、日本のオリンピック初参加から1940年大会返上に至る歴史を、国立国会図書館ならではの貴重な所蔵資料とともにご紹介します。

●掲載資料の一部（下のURLから詳細な画像、資料の中身をご覧ください）



大会プログラム（日本語版・英語版）

『第十二回オリンピック東京大会一般規則及びプログラム：昭和15年』第十二回オリンピック東京大会組織委員会，昭和13【特202-268】

『XIIth Olympiad Tokyo, 1940: general rules and programme』The Organizing Committee of the XIIth Olympiad Tokyo 1940, 1938【Ea-236】

『第十一回オリンピック大会写真帖：Berlin 1936』第十一回オリンピック後援会編，昭和11【特278-103】

ベルリン大会における日本人選手の活躍の写真を中心に構成された写真帖。左はサッカー日本代表対スウェーデン代表「ベルリンの奇跡」。右は芸術競技の絵画種目。鈴木朱雀と藤田隆治が3位を獲得。

横山健堂『嘉納先生伝』講道館，昭和16【289-Ka582ウ】

柔道家、嘉納治五郎はIOC委員として招致活動の中心だった。

紙面左上）東京大会や日本について英語で紹介した小冊子

『XIIth Olympiad Tokyo 1940: olympic preparations for the celebration of the XIIth Olympiad Tokyo 1940, Tokyo』The Organizing Committee of the XIIth Olympiad Tokyo 1940, [1938]【Ea-230】



本の万華鏡

<http://www.ndl.go.jp/kaleido/>

■報道機関の方のお問い合わせ先

国立国会図書館 総務部 総務課 広報係 03-3506-5103（直通）